

日本オリエント学会会員各位

会長 近藤 二郎

大会実行委員長 高橋 英海

新型コロナウイルスの感染が収束していない現状に鑑み、本年度の日本オリエント学会年次大会（第64回）は、会場での対面方式を主としオンライン方式（Zoom使用）を併用したハイブリッド方式での開催とすることに決定いたしました。ただし、今後の感染状況や担当校の事情などにより「全面的にオンライン」に移行することも考えられますので、あらかじめご容赦ください。

日時：2022年（令和4年）10月29日（土）～30日（日）

形式：ハイブリッド方式による開催とする（担当校：東京大学）

年次大会の研究発表は2019年以降3年間対面で開催できておらず、本年度こそは会員の皆様に会場にお越し頂けるようにと準備を進めているところです。下記の要領で10月30日（日）の研究発表の希望者を募集しますので、奮ってご応募下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 発表資格

発表者は本学会の会員で、今年度（令和4年度）の会費を納入している方に限らせて頂きます。ただし、海外研究者や自然科学系研究者との共同発表など大会実行委員会が適切と判断した場合に限り非会員を要旨共著者に加えることができます。企画セッション（特定のテーマに関わる数本の発表で構成される分科会）については、責任者の方が発表者全員の資格をご確認ください。なお、発表の申し込みは、前年度（令和3年度）までの会費を納入している、もしくは令和4年度の入会を希望し、既に入会手続きを始めている方であれば可能です。

※今回の研究発表はハイブリッド方式で実施しますので、会場で発表する場合でもご自身でPCを持参し発表していただく必要があります。また、事前にオンライン会議ツールであるZoom (<https://zoom.us>) のダウンロードと登録をお願い致します。対面発表を希望するものの、PC持参が難しいという場合には、あらかじめ大会事務局までご相談ください。

2. 研究発表の種類

- (1) 口頭発表 (2) 企画セッション

※ハイブリッド方式開催のため、今大会ではポスター発表は実施しないこととさせていただきます。

※企画セッションについては、発表者やコメンテーターの一部がオンラインで参加することも可能としますが、司会者と企画責任者は必ず会場に来て、セッションを取り仕切ってください。

3. 発表時間

- (1) 口頭発表：質疑時間を含めて 20～25 分程度を予定しています。
(2) 企画セッション：全体で 120～150 分程度を予定しています。

4. 応募方法

研究発表の種類（口頭発表か企画セッション）、発表者の氏名、所属、身分（共同発表の場合は共同発表者の氏名、所属、身分；企画セッションの場合は責任者に加えて、発表者、討論者、コメンテーターの氏名、所属、身分もあわせて書いてください）、発表題目・テーマ（仮題でも可）、発表の概要（口頭発表は 400 字程度、企画セッションは 800 字程度）、発表方法（対面かオンライン）、連絡先（住所、メールアドレス、電話番号）を下記の応募フォームを用いて大会実行委員会までご応募下さい。

応募フォーム：<https://forms.gle/zRWGSnZJhfiAbnSn6>

※応募フォームがご利用になれない場合には、メールでもお受けしますので、上記の内容について、末尾にある事務局のメールアドレスまでご連絡ください。

5. 申込締切：2022 年 7 月 15 日（金）

6. 採否の連絡

大会でご発表いただくか否かは、審査の上、8 月上旬に大会実行委員会からお知らせします。採用の場合には、発表方法の詳細をお伝えするとともに、大会の予稿集の原稿執筆を改めてご依頼します。ご不明な点につきましては、大会実行委員会までお問い合わせ下さい。

7. 託児サービスについて

本年度の大会では、大会開催期間中の託児サービスの利用に対して、費用の補助を検討しております。詳細は、追ってお知らせいたします。

実行委員：

委員長：高橋英海

事務局長：大塚修

委員：秋葉淳、苅谷康太、菊地達也、黛秋津、三村太郎、森本一夫

連絡先：

日本オリエント学会第64回大会実行委員会事務局

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1 東京大学教養学部14号館301B 大塚研究室

メールアドレス：orient2022utokyo.komaba@gmail.com (大会実行委員会事務局長
大塚修)